

令和4年11月せとまちトーク

(市民と議会の意見交換会)

幡山中学校区

都市活力委員会

① テーマ

地域公共交通

～市民の安心・安全な移動手段を考える～



③ テーマに対してあなたが考える課題・問題点

<ul style="list-style-type: none">● 本地線について週4日(火水木金)を毎日運行にする● コミュニティバスの本数が少ない● 本地線全便を愛知医大、陶生病院に発着を● 乗車率をどう高めるか● コミュニティバスは車体が小さく満員で乗れなかった● バス停をもっと分かりやすくしてほしい● 免許返上にはコミバスの充実が必須● 将来の高齢化進行に伴う免許返上者増加に備え、コミバスの充実が必要● どこでも乗り降りできるようにする● 行政の中にコミバスは福祉政策という考えがあるのか	<ul style="list-style-type: none">● 乗り換えが多い● 曾野線で陶生病院へ行くにも週3便しかない● バス停のそばに電話ボックスを置けないか?● 水北町の上の方まで上がってきてほしい● 名鉄バスは本数が少ない● 高齢者だけでなく、若者や子供も利用したい● 高齢者の足がなく、ワクチン接種や投票所へ近所の人を車で乗せている● 市に少々お金を払っても、乗りたい時に車を呼べる様なシステムが欲しい● 地域を離れざるを得ない● 免許返納に困る人もいる● 地域づくりの基礎は、その地域で暮らし続けられること
---	--



③ 課題・問題点を解決するにはどうしたらよいか(手法)

行政

地域

その他

<ul style="list-style-type: none">● “どこでも乗り降りできる”など、新しい視点から交通のあり方を提案してほしい● Door to Door “個”重視のデマンドタクシー● 家の前から乗れるデマンドタクシーを考えてほしい● 利用回数を週1～2回に決めたいので、デマンドタクシーにより自宅まで来てほしい● コミバスについて住民の意識調査をする● 住民の声を聞いてほしい● もっと宣伝し、市民の関心を高める● ITやAIを活用した交通システムを構築する● コミバスと名鉄を同じ料金にするバスを作る● 半官半民のタクシー会社を創出する● 一度の乗り換えで名鉄に乗れるようにする● 免許返納者に対してデマンドタクシー券を配る	<ul style="list-style-type: none">● 幼稚園バスや保育園バスを上手く連携する● 全国のモデルケースを集結してシステムを作る● 病院やスーパーマーケット起點のコースを作る	<ul style="list-style-type: none">● もっとバスに乗って出掛ける様なシステムと宣伝が必要● 自家用車のいない瀬戸にしたい
--	---	--